

2013年12月10日

分科会連絡評議員各位
セッション責任者殿

一般社団法人日本数学会
理事長 舟木 直久

拝啓

ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

2014年度年会は、3月15日（土）から3月18日（火）まで4日間、学習院大学で開催されます。つきましては、下記についてよろしくお願ひいたします。総合講演・企画特別講演のアブストラクト集につきましては、著作権の規定（URL http://mathsoc.jp/meeting/kikaku/abst_copyright20091107.pdf）が定められています。このことに加えて、本会のウェブ上にアブストラクト集電子版を公開することに関して、講演者にお願ひがありますので、事務局から講演者にお願ひの書簡を電子メールで発送いたします（講演者へのお願ひの書簡は同封してあります。またPDFをURL <http://mathsoc.jp/meeting/kikaku/> で公開しています）。

記

企画特別講演の講演者は、12月7日の理事会で下記の通り確定致しました。（）内は推薦分科会名等です。講演日はプログラム編成会の直後に決定いたします。

本橋洋一(代数学)、塩谷 隆(幾何学)、清水 悟(函数論)、竹井義次(函数方程式論)、
内山 充(函数解析学)、竹村彰通(統計数学)、高島 克(特別招待講演、日本応用数理学会)

貴分科会、貴セッションで推薦された上記講演者に

1. 日本数学会事務局から電子メールが送られることをお伝え下さい。URL <http://mathsoc.jp/meeting/kikaku/> にも書簡のPDFがあることもお伝え下さい。
2. 講演者氏名・所属、題目、英文サマリー、プロジェクターまたは書画カメラの使用などについて、12月18日（水）23時59分までに数学会のオンラインシステムで申し込むようお願ひして下さい。詳細は講演者への書簡に記述してあります。
3. (i) 年会開催情報 <http://www.mathsoc.jp/meeting/gakushuin14mar/> からからリンクされています。「学会アブストラクトの書式」を参考にして、アブストラクトを作成するようお願いして下さい。ページ数は10枚程度といたします。
(ii) アブストラクトは大会終了後に本会のウェブで公開いたします。この件につきましては、講演者への書簡に詳細を記述してあります。企画特別講演アブストラクトは総合講演アブストラクトと一緒にアブストラクト集として、理事会が責任を持つ形で作成、販売いたします。アブストラクトは2月10日（月）23時59分までにPDFの形式でオンラインシステムに投稿するようお願いして下さい。（一般講演と同様に今回からフォントのアウトライン化を確認する手続きをいたします。この詳細については、1月中に講演者にご連絡いたします。）
(iii) また、アブストラクト集の目次の氏名・所属の下に講演者のプロフィールを掲載しますので、その原稿の作成も同時にお願ひして下さい。プロフィールの見本は第1項で記述しました書簡のURLにあります。プロフィールの送付は事務局宛にお願ひいたします。
4. 企画特別講演は分科会特別講演とは性格が異なり、他分科会所属の会員や学生会員が興味深く理解できるものを目指しています。このことを講演者にご確認下さい。この企画講演の趣旨を踏まえて最終的な題目および講演内容を決めるように講演者に再度の御連絡をお願ひいたします。
5. アブストラクト集は執筆者に1冊贈呈いたします。学会開催中にアブストラクト販売所までご足労いただくよう講演者にお伝え下さい。
6. 送付先 〒110-001 東京都台東区台東1-34-8
一般社団法人 日本数学会
企画特別講演プログラム委員宛
E-mail: msjchou@muse.ocn.ne.jp

また、責任評議員におかれましては、当日の座長を決めて、2月14日（金）までに、事務局宛にご連絡下さいませようお願いいたします。

以上